

## News Release

2021年1月25日

### トリドールホールディングス、デジタルトランスフォーメーションへの取り組みを強化

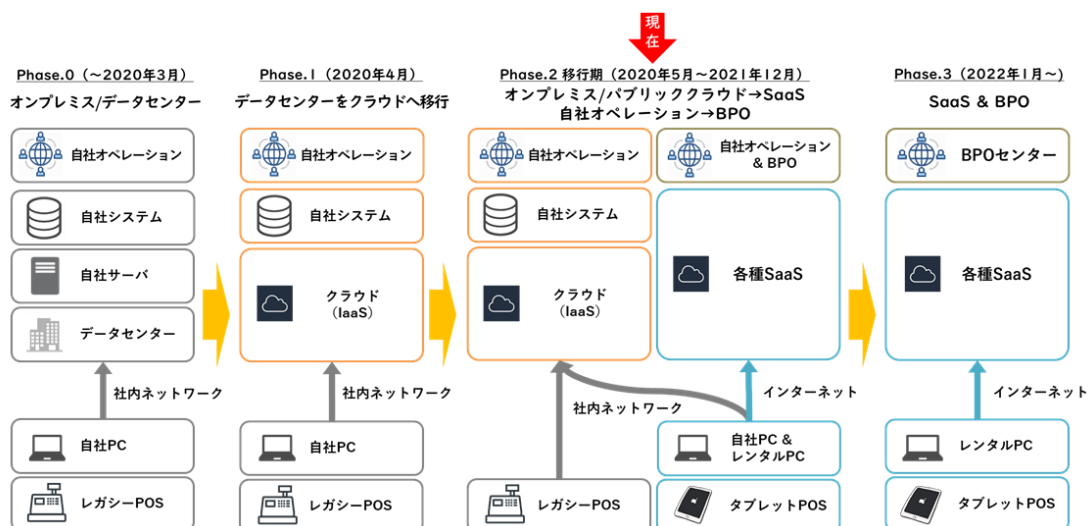
株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田貴也、以下、トリドールホールディングス）は、経営戦略の一環として、「**DX ビジョン 2022**」の下、デジタルトランスフォーメーション(以下、DX)の推進を強化し、ビジネスプロセスの最適化に取り組んでいます。変化の激しいビジネス環境において、多様化するお客様ニーズや社会課題に柔軟かつ機動的に対応するため、新規ビジネスのモデルの創出や既存ビジネスモデルの深化等を促進し、企業価値向上を目指します。

#### DX ビジョン 2022

- ① 全てのレガシーシステムを廃止し、クラウドとサブスクリプションを組み合わせて業務システムを実現する。
- ② 全てのネットワークには脅威が存在すると捉え、ゼロトラストセキュリティを実現する。
- ③ コールセンター、経理、給与計算などのバックオフィス業務を全て手順化し、BPO センターへ集約する。

#### DX 推進シナリオ

「DX ビジョン 2022」を実現するために、以下の3つのフェーズに分けて取り組みます。



## DX 推進プロジェクト（一部抜粋）

既存ビジネスモデルを深化させ、新たなビジネスモデルを創出することにより、企業価値向上を目指すために、以下の DX 推進プロジェクトに取り組みます。

	プロジェクト	2020 年度 (2021 年 3 月期)
新規ビジネス	中食ニーズへの取り組み	<b>販売チャネルの拡大</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・タブレット POS</li><li>・モバイルオーダー</li><li>・キャッシュレス決済</li></ul>
既存ビジネスモデルの深化	サプライチェーンプラットフォームの強化	<b>SCM システムの強化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・レシピ管理システム</li><li>・原材料管理システム</li></ul>
	人材開発プラットフォームの構築	<b>労務管理の電子化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・採用管理システム</li><li>・ペーパーレス人事労務システム</li><li>・本社向け工数管理システム</li></ul>
	グローバルプラットフォームの構築	<b>グローバル経営基盤</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニケーション基盤</li><li>・財務会計システム</li></ul>
デジタル技術活用環境の整備	業務システムのサブスクリプション移行	<b>レガシーシステムの最適化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・レガシーシステムの IaaS 移行</li></ul> <b>サブスクリプションの活用</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・IT 機器のレンタル移行</li><li>・データ分析の SaaS 移行</li><li>・iPaaS による SaaS 間連携</li><li>・稟議システムの SaaS 移行</li></ul>
	バックオフィス業務の BPO 移行および電子化	<b>BPO センターへの移行</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・コールセンター機能</li><li>・経費精算業務</li><li>・給与計算業務</li><li>・メニュー/レシピ入力業務</li></ul>

本プロジェクトの実行に向けて、トリドールホールディングスは、2020 年 10 月 1 日付で、IT 本部を BT（ビジネストランスフォーメーション）本部に改組し、同本部内に DX 推進室を新設しました。また、グループ内のバックオフィス業務をシェアードサービス会社である株式会社トリドールビジネスソリューションズへ集約し、BPO センターへの移行を進めています。

なお、トリドールホールディングスの DX 推進に関する詳細は、HP (<https://www.toridoll.com/ir/management/dx.html>) にて、ご確認いただけます。